

平成21年8月6日

各 位

上場会社名 AOCホールディングス株式会社
 代表者 取締役社長 関屋 文雄
 (コード番号 5017)
 問合せ先責任者 IR・広報部長 原 伸正
 (TEL 03-5463-5065)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	229,000	200	△300	3,400	44.03
今回発表予想(B)	256,500	△2,000	△2,800	△6,600	△85.47
増減額(B-A)	27,500	△2,200	△2,500	△10,000	
増減率(%)	12.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	644,758	11,401	11,890	5,785	74.93

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	568,000	12,600	11,000	10,800	139.86
今回発表予想(B)	576,000	△300	△2,100	△3,800	△49.21
増減額(B-A)	8,000	△12,900	△13,100	△14,600	
増減率(%)	1.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	927,222	△35,042	△36,451	△31,765	△411.37

修正の理由

前回予想時(平成21年5月14日)以降の原油価格及び石油製品市況の動向等を踏まえ、第2四半期連結累計期間及び通期の業績見通しを修正いたします。なお、今回の修正見通しでは、通期平均で原油価格(ドバイ原油)60ドル/バレル(前同52.5ドル/バレル)、為替レート96円/ドル(前同95円/ドル)をそれぞれ前提といたしました。

売上高は、原油価格の上昇により増収となる見込みであります。損益面では、下流事業において、重質原油と軽質原油の価格差縮小によるコストの増加に加えて、石油製品市況及び石油化学製品市況の悪化などもあり減益となる見通しであります。

具体的には、第2四半期連結累計期間については、売上高2,565億円、営業損失20億円、経常損失28億円、四半期純損失66億円に、通期については、売上高5,760億円、営業損失3億円、経常損失21億円、当期純損失38億円にそれぞれ修正いたします。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上